Artist

アーティストインタビュー 小松亮太 RYOTA KOMATSU

バンドネオンの第一人者·小松亮太が、久しぶりに小金井 宮地楽器ホールに登場!

バンドネオン4台というユニークな編成のアンサンブルで、バンドネオンならではの音楽の魅力に迫ります。今回のコンサートの聴きどころについて、そしてバンドネオンという楽器について、語っていただきました。



バンドネオンでしか出せない音がある それを伝えるために

小松亮太さんが今回披露してくださるのはバンドネオン四重奏。 タンゴの楽団ではヴァイオリンやピアノなどと共演するバンドネオンが、それらの楽器を入れず、バンドネオン奏者4人で演奏するという、これまでにないユニークなコンサートです。バンドネオン四重奏という編成には小松さんの強い思いがあります。

「昭和30~40年代のタンゴ・ブームが去ったあと、"バンドネオンなんて知らない"という時代がしばらく続きましたが、僕が演奏活動を始めて楽器の存在がだいぶ知られるようになりました。今ではテレビ番組やドラマの音楽、ゲーム音楽などでバンドネオンが多く使われています。でも、バンドネオンをしっかりと知っている人はやっぱり少ない。バンドネオンとアコーディオンは全く別物ですが、いまだに区別がつかない人も多いですし。バンドネオンでしか出せない音があり、バンドネオンでしかできないパフォーマンスがある。これを伝えていくためには、タンゴのコンサートではなくバンドネオンのコンサートを、それも四重奏で、と思ったんです」

バンドネオンはアルゼンチン・タンゴで使われますが、そもそも どこで生まれた楽器なのでしょう。

「アルゼンチンだと思われがちですが、実はドイツの田舎町で生まれた楽器です。楽譜も読めないアマチュアの人がフォークミュージックを演奏して楽しむために発明されました。そして楽器屋はバンドネオンを世界へ売り歩いたのです。ターゲットは移民の人たち。世界中に散らばるドイツやチェコ、ポーランドなどからの移民たちがアイデンティティの確認作業として音楽を演奏する、そのときの楽器として売り込んだようです。そんな中、アルゼンチンに渡ったバンドネオンはタンゴの楽器として流行することになりました」

ドイツで生まれ、アルゼンチンで新たな使命を背負った楽器 バンドネオンは、数奇な運命をたどります。

「バンドネオンが広く普及しなかったのは、楽器を作れなくなっ

てしまったからです。楽器屋の地域は戦後、東ドイツ、つまり社会主義国になって楽器を自由に作れなくなりました。楽器がないからプレイヤーも増えない。さらには楽器の修理人もそうで、修理道具や部品もなくなってきている。 バンドネオンの将来に明るい要素はひとつもありません。 だけど音楽はとても面白いのです。 バンドネオンは



世の中に必要なもの、だから何とかしなきゃいけない、と思って日々活動しています」

バンドネオンの世界をえぐり出す演奏会 まだ見ぬ面白い音楽を聴いてください

後継者育成にも力を入れ、現在活躍中の日本のバンドネオン 奏者は、ほぼ全員が小松さんの弟子。今回共演する3人もそう です。師匠から3人をご紹介いただきました。

「北村 聡くんは『カーネーション』『龍馬伝』『八重の桜』などの 朝ドラや大河ドラマの音楽を演奏した人。NHKのドラマでバンド ネオンの音が流れてきたら90%以上が北村くんの演奏です。 早川 純さんは、先日、バンドネオン発祥の地域の町クリンゲン タールでのバンドネオンコンテストで見事優勝しました。鈴木 崇朗くんは、北川景子さん主演のドラマ『家を売るオンナ』で テーマ曲などを演奏しました」

気鋭の奏者たちが演奏するプログラムは、タンゴだけでなく 盛りだくさんな内容です。

「タンゴの曲はもちろん、テレビ番組のテーマ曲になったバンドネオンの曲や、9月末にリリースした日本のアニメソングをタンゴにアレンジしたアルバム『コラソン・デ・アニソン』からも演奏します。そして、ドイツで演奏されていたフォークミュージックもご紹介します。この音楽からバンドネオンが生まれたという衝撃の事実と、アルゼンチンに渡ってこんな音楽になった、その違いをお聞かせします。また、楽器屋が外国でバンドネオンを売り歩いた足跡が分かる音楽も演奏しようと思っています」

楽器の歴史と音色を存分に味わう演奏会、とても楽しみです。 「バンドネオンがどこから来たのかをたどり、バンドネオン四重 奏で演奏する、世界でひとつだけのコンサートです。クラシック・ ファンもジャズ・ファンも知らない、タンゴという音楽世界、バンド ネオンの世界をえぐり出していきます。"まだ見ぬ面白い音楽" をぜひ楽しみにしていてください」

(EXCITING STAGE)

完売

小松亮太 バンドネオン四重奏

~アルゼンチン・タンゴとバンドネオンの世界~ 2024年2月17日(±) 14:00開演 大ホール

全席指定 一般 4,500円 U25席 2,000円 [こがねいメンバーズ] 一般 4,000円

小松亮太、北村 聡、鈴木崇朗、早川 純(バンドネオン) 田中伸司(コントラバス) 福井浩気(ギター)

